



児童生徒に  
付けたい力

## 明らかにしたいことを意識しながら 観察や実験に取り組む力

2 (3)

上の実験の結果から、川を流れる水の量が増えると、川の曲がっているところの外側と内側の地面のけずられ方は、どのようになると考えられますか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。また、その番号を選んだわけを実験結果の「水の量」と「棒のようす」がわかるようにして書きましょう。

- 1 外側も内側もけずられる。
- 2 外側も内側もけずられない。
- 3 外側だけがけずられる。
- 4 内側だけがけずられる。

正答 1 外側も内側もけずられる。 誤答例 3 外側だけがけずられる。 【解答類型 17～24】

### 特徴的な誤答の例

この実験の目的は、同一時間内で水量を変化させた時、外側の削られ方の変化と、内側の削られ方の変化の両方について検証することである。しかし、既習事項や一つ前の実験結果である「曲がっている部分の外側がけずられること」に影響されている。

- ・実験で明らかにしたいこと（課題）が明確ではない。
- ・結果の整理や考察など、それぞれの場面で目的にあった記述（振り返り）ができない。

## 授業改善に向けて

・「何を調べたいのか。」「みんなで調べようとしていることは何か。」をはっきり書いてみましょう。

ここまででわかったこと

上流と下流では、けずられ方に差はなかった。

曲がっているところの外側がけずられやすかった。

新たな疑問・明らかにしたいこと（課題・実験の目的）

同じ時間内で流す水量を変えたとき、けずられ方は、どのように変化するのか。

明確に

・実験方法を考えるときや結果をまとめるとき、また、結果から考察するとき、自分で書いた今日の課題（実験の目的）を読み直し、それに対する書き方を工夫することが大切です。

同じ時間内で流す水の量を多くすると、外側はたくさんけずられた。内側も同じようにたくさんけずられた。

今日の課題

考察

実験のまとめ

実験のまとめを書いているけれど、何を調べたかったのかな？



教師が  
意識すること

授業における様々な場面で  
実験の目的を意識させる！